

タッチパネル型PCでの 半側空間無視検査の検証



おうちでリハビリ
ラシックアーレ®

理学療法士 村上早岐

はじめに

日常生活で歩行中に左側の接触を認める

⇒左半側空間無視か？

しかし、線分末梢試験では**問題なし**



タッチパネル型PCで行える

半側空間無視検査ではどうか！！

→@ATTENTION

((株)クレアクト社製)にて検証

:能動的・受動的注意を評価するアプリ



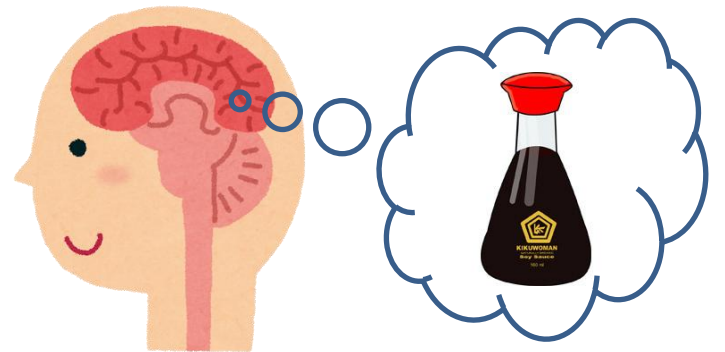
@ATTENTIONとは？

能動的注意、受動的注意を評価するアプリ

能動的注意：随意的なもの

例：テーブルにある醤油を

取ろうとして手を伸ばす



受動的注意：非随意的なもの

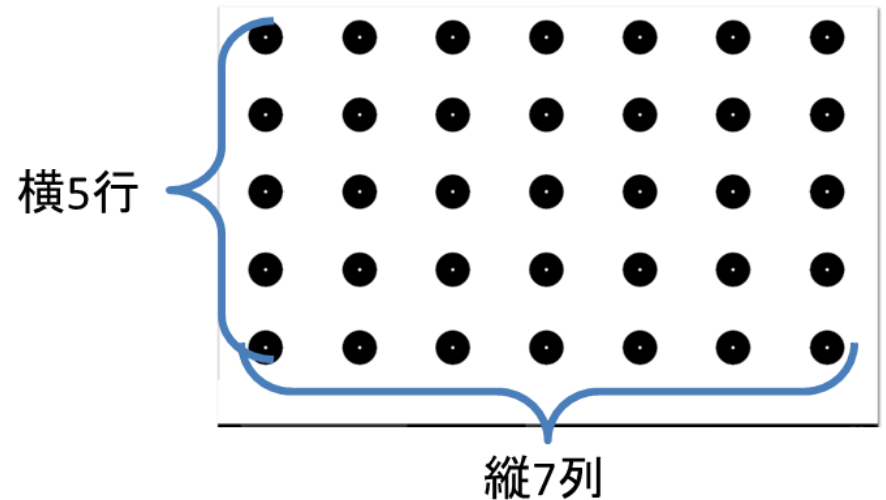
例：運転中に脇から出てくる

車や歩行者に気付いて対応する



@ATTENTIONとは？

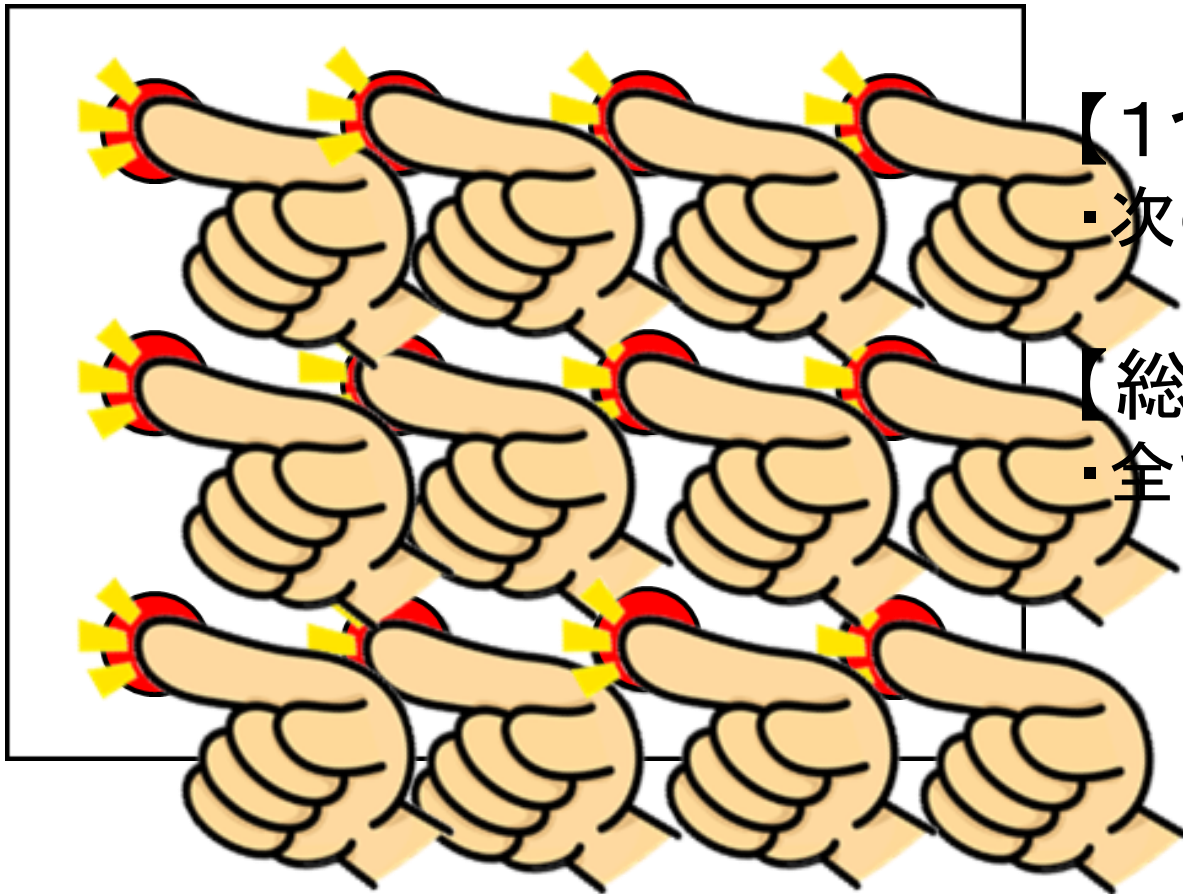
- タッチパネル型PCで課題を行う
- 画面上の縦7列、横5行、計35個の黒い点
⇒ 指先で触れる課題
- 総合的な検査時間と1つ1つに反応時間を測定可能



@ATTENTIONによる 能動的・受動的注意課題

能動的注意課題:

35個並んだ黒い点を任意的な順序で選択する



【1つ1つの反応時間】

・次の点を触れるまで

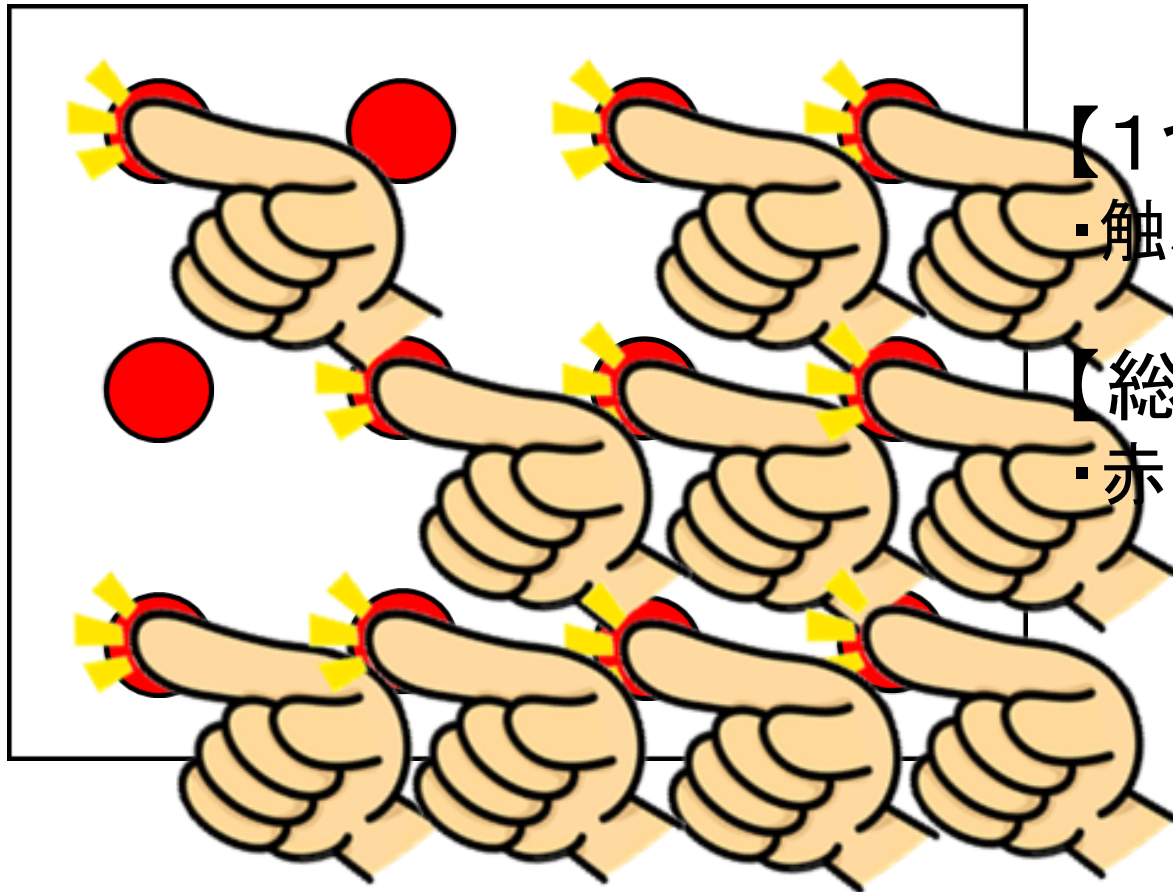
【総合的な時間】

・全ての点を選択するまで

@ATTENTIONによる 能動的・受動的注意課題

受動的注意課題:

黒い点がランダムに赤く点滅し、点滅した対象物を選択する



【1つ1つの反応時間】

・触れるまでの時間

【総合的な時間】

・赤く点滅した点を
全て触れるまで

対象症例

症例

80歳代 女性 右脳梗塞後遺症(左片麻痺)

自宅内は歩行器歩行 時折、左側の接触あり

⇒線分末梢試験では問題なし

評価

@ATTENTIONを使用して

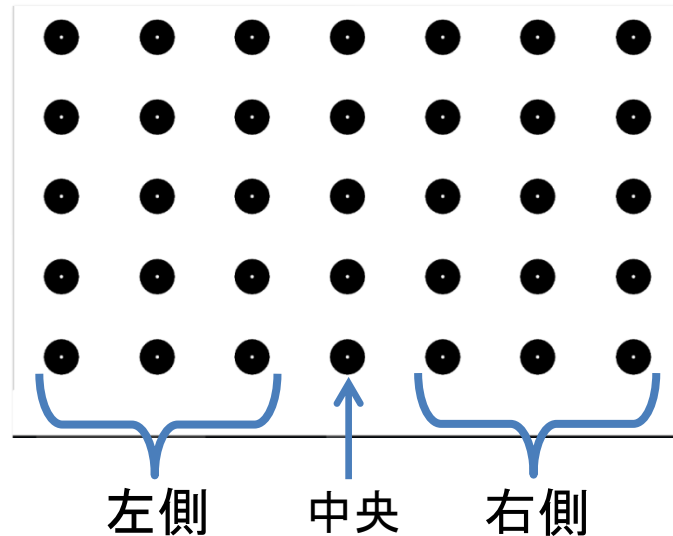
能動的注意・受動的注意課題を1回ずつ施行

⇒空間認知領域、反応時間を測定

評価項目

評価項目

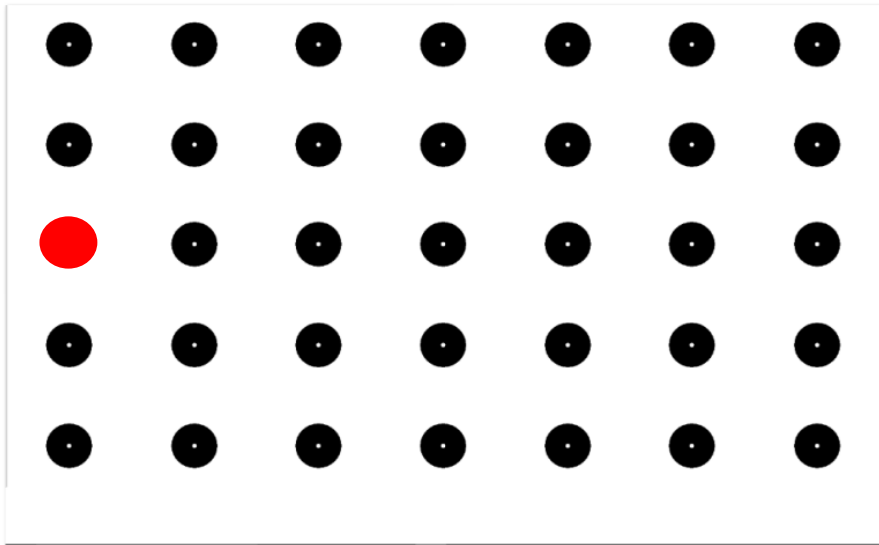
- ①黒点を触れなかった個数
- ②左右15個ずつを触れるまでに要した時間
- ③1つ1つに触れた時間



評価結果1

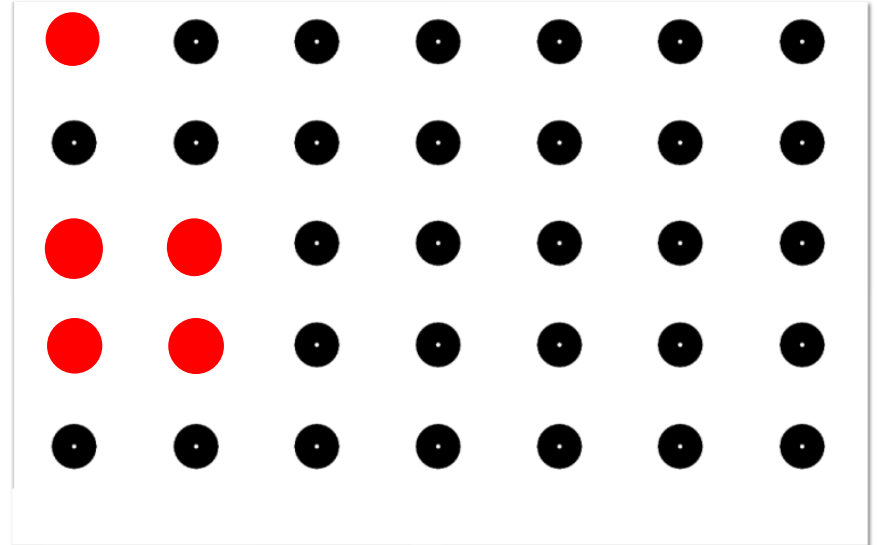
①黒点を触れなかった個数

能動的注意課題



左側1個

受動的注意課題

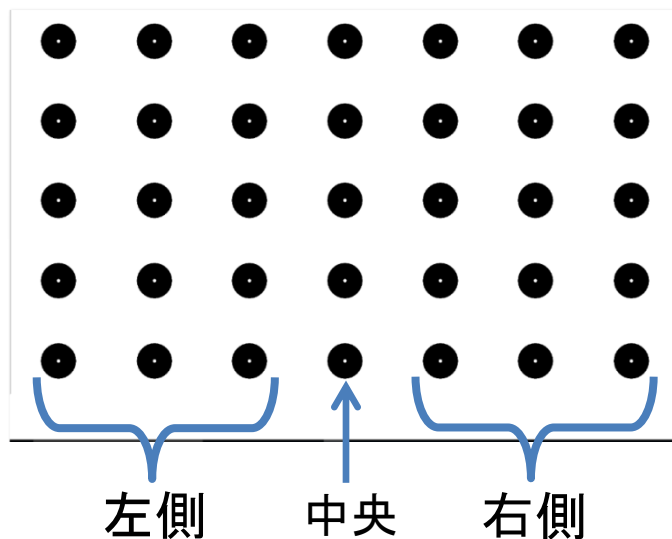


左側5個

評価結果2

②左右15個ずつを触れるまでに要した時間

	能動的注意課題	受動的注意課題
右側	16.53秒	26.45秒
左側	6.35秒	50.03秒



評価結果3

③1つ1つに触れた時間

(能動的注意課題 - 受動的注意課題) / 黒点35個

= -1.72秒 (受動的注意課題が遅い)

考察1

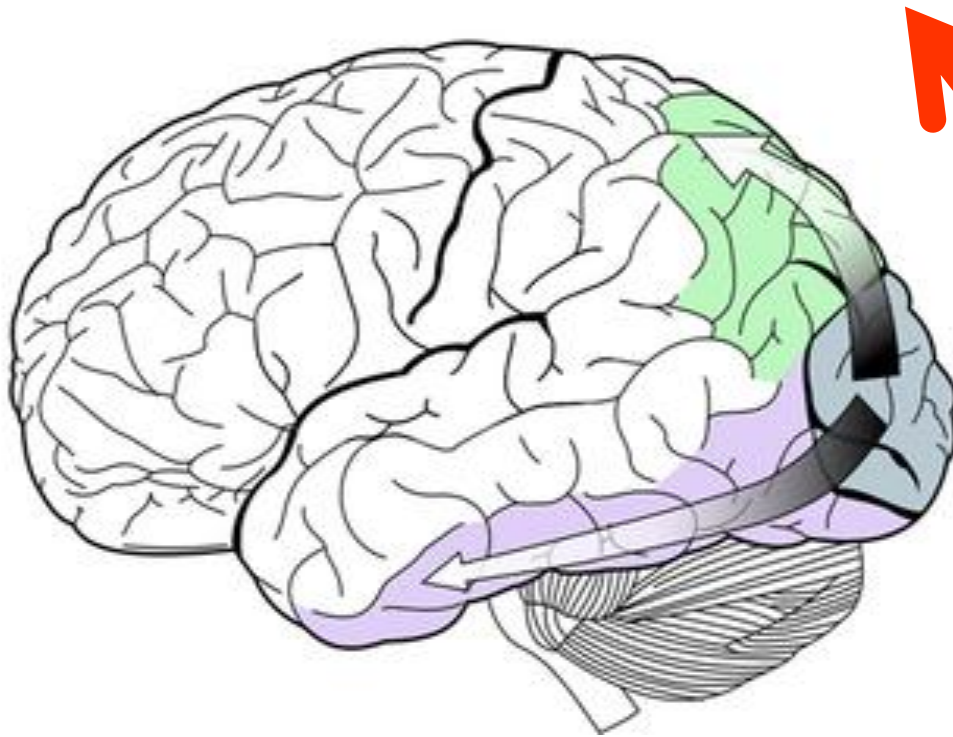
症例は、
紙面上の検査で能動的注意を評価する
線分末梢試験 → 問題なし

@ATTENTIONの能動的注意 → 問題なし
受動的注意 → 問題あり

@ATTENTIONでは、**受動的注意を評価可能**
左半側空間無視の可能性が示唆

考察2

背側皮質視覺路: 能動的注意



線分末梢試驗

@ATTENTION

腹側皮質視覺路: 受動的注意

まとめ

@ATTENTIONは

紙面上の検査で見抜くことが出来ない

受動的注意の定量化 が可能

@ATTENTIONは

今まで見落としていた現象を捉え、

介入方法を見極める、一助に成り得ると考える

